

「担癌患者の緊急入院予測モデルの作成とその有用性の検討」

1. 研究の対象

西暦2010年1月1日～西暦2027年12月31日までの間に受診歴があり、何らかの悪性新生物の診断を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」 癌患者さんの緊急入院を予測するモデルを作成し、そのモデルの有用性を検討する

「方法」 対象患者さんの診療情報を使用して緊急入院を予測するモデルを作成し、緊急入院の予測精度を検証する

「研究期間」 倫理委員会承認後から西暦2029年3月31日まで

「利用又は提供を開始する予定日」 2024年6月15日から

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、合併症、治療内容、術式、検査結果、入院の有無、入院時の病名、転帰 等

4. 情報の二次利用の可能性について

本研究で使用する情報は、電子カルテ情報と紐づいていない、個人情報の特定できない以下の情報のみを取得します（匿名加工情報）。この情報は研究や商用目的に二次利用する可能性があります。

<取得する情報>

- 1) 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、血液型、合併症、既往症、飲酒歴、喫煙歴、主病名、がん病名、ICD10コード）
- 2) 投薬情報（内服や点滴などの薬剤の内容、用法、容量）
- 3) 血液所見（診療目的で実施されたすべての血液検査項目）
- 4) 微生物検査所見（診療目的で実施されたすべての微生物検査項目）
- 5) 画像検査所見（診療目的で実施されたすべての画像検査の所見）
- 6) 病理検査所見（検査種、病理組織診断名、診断日）
- 7) 手術関連情報（術前診断、術後診断、手術実施日、手術時間、麻酔時間、手術室滞在期間、麻酔種、術式、出血量、輸液量）
- 8) 入院情報（入院の有無、入院期間、在院死亡の有無、DPC関連情報）
- 10) 患者転帰情報 観察期間の死亡の有無

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

研究責任者：救急診療科 主任部長 藤見聡

電話 06-6692-1201 内線 7217